

2021年2月5日

末吉町教会信徒各位

カトリック横浜司教区末吉町教会
主任司祭 ヨゼフ濱田 壮久 神父

緊急事態宣言延長を受けての3月7日までの末吉町教会の対応について

＋主の平和

全世界で新型コロナ・ウィルスの感染拡大が続いており、日本においても感染拡大防止に今まで以上に努めることが求められています。カトリック教会においても例外ではありません。

今般の首都圏、特に東京都と神奈川県における感染拡大の状況の緊迫化を受けて、政府から緊急事態宣言の3月7日までの延長が発出されたことに鑑みて、2020年11月1日付の日本カトリック司教協議会による『日本のカトリック教会における感染症対応ガイドライン』に従って、教会委員会四役会議の審議を経て、主任司祭として以下の通り決定いたしました。

なお、『日本のカトリック教会における感染症対応ガイドライン』「感染症発生時のリスクマネジメント③国内における感染症の感染拡大」に基づいての決定となります。

【国内において感染症の感染が拡大し、行政による緊急事態宣言や営業・移動の自粛要請が出された段階】

○会衆が参加するミサの中止（会衆が参加しないミサは行うことができる）。

・全ての信徒に対するミサ出席義務免除。

○原則として、上記のミサを除く全ての教会活動の中止。

○秘跡

・洗礼、結婚、ゆるし：延期

・病者の塗油：緊急性のある場合のみ、十分な感染症対策をとって行う。

○葬儀

・遺族と相談の上、十分な感染対策を行えば可能。

*火葬のみ済ませ、葬儀は後日行うことも検討する。

1) 2月8日(月)から3月7日(日)まで末吉町教会聖堂、信徒会館を施錠し、閉鎖します。

2) 閉鎖期間中の主日ミサについては、『新カトリック教会法典』第534条1項に基づき、末吉町

教会聖堂にて非公開形式(信徒の参列を伴わない)で主任司祭によるミサ(Missa pro populo)

をお捧げします。皆様も、同じ時刻にご家庭で心を合わせてお祈りください。なお、これまで通り、日

曜日 11:30の主日ミサのYouTube配信を継続し、また、第1・第3日曜日の14:00英語ミサ

についても YouTube 配信を実施します。

【末吉町教会聖堂における『会衆の参加しない』ミサの時間 (YouTube 配信時刻)】

- ・2021年2月14日(日)年間第6主日 11:30(日本語)
- ・2021年2月17日(水)灰の水曜日 19:30(英語他)
- ・2021年2月21日(日)四旬節第1主日 11:00 十字架の道行き、11:30(日本語)、14:00(英語)
- ・2021年2月28日(日)四旬節第2主日 11:00 十字架の道行き、11:30(日本語)
- ・2021年3月7日(日)四旬節第3主日 11:00 十字架の道行き、11:30(日本語)、14:00(英語)

3) 1月7日付別紙の通り、『新カトリック教会法典』1245条に基づき、3月末日まで主日のミサ

順守義務免除の付与をいたします。

4) 典礼で中止するもの

- ・木曜日 9:30 ロザリオの祈りおよび 10:00 ミサ
- ・2月14日(日) 8:45 中国語ミサ、14:00 韓国語ミサ
- ・2月28日(日) 14:00 韓国語ミサ
- ・3月7日(日) 8:45 中国語ミサ

5) 教会活動で中止するもの

- ・中国共同体およびフィリピン共同体のレジオマリエの集会
- ・教会活動中止期間中の教会学校クラス
- ・2月18日(木)、25日(木)、3月4日(木) 19:30 キリスト教入門講座
- ・2月28日(日) 13:20 教会委員会
- ・『街ノ灯』発行については、紙媒体の印刷・製本を中止し、PDF ファイルでのメール配信のみとする

なお、信徒参列のミサの再開および教会諸活動の再開については、政府の緊急事態宣言が解除された時点で、2020年11月1日付の日本カトリック司教協議会による『日本のカトリック教会における感染症対応ガイドライン』に従って、教会委員会四役審議を経てお知らせいたします。

以上